

## 2019年海運講習会を開催

当協会は、3月29日（金）に海運クラブにおいて、主に会員会社の新入社員等を対象とした「2019年海運講習会」を開催しました。

同講習会は、例年3月末頃に開催しており、新入社員の社会人としての門出を祝すとともに、海運業界で働く者としての心構えや自覚醸成に資することを目的としております。

本年は、会員会社等計20社から117名が受講しました。当日は、業界の先輩方々より下記プログラムのテーマでご講演いただき、また実践型のマナー研修とあいまって、真剣かつ活気あふれる講習会となりました。講習会終了後に実施したアンケートでは、「海運業界の話だけでなく、世界情勢を含む非常に多岐にわたる話を聞くことができ、刺激的で充実した講習会だった」「海運が日本のライフラインを担っていることを改めて認識し、これからその一員として働く責任感を持って仕事に臨みたい」などの感想が寄せられ、盛会裡に終了いたしました。

### <講演の概要> ※役職名は3月29日時点

1. 講演「日本船主協会が取り組む課題」  
当協会常勤副会長 磯田 裕治



海運業界を取り巻く世界情勢の概観について、自身の経験談を交えた講演が行われた。

2. 講演「外航海運の概要」  
川崎汽船 IR・広報グループ長 二口 正哉 氏



外航海運の概要およびその役割と重要性のほか、海運企業が持続的に発展していくために取り組むべき業界全体としての課題や今後の展望等について講演が行われた。

3. 研修「人間関係構築の基本」  
Jプレゼンスアカデミー 講師 竹井 明美 氏



社会人として働く上での心構えのほか、身につけるべき言葉遣いやビジネスマナーについて学ぶ実践形式の研修が行われた。

4. 船長講話  
商船三井 船長/人事部副部長 脇 修一 氏



船員の仕事や海上での生活等の紹介を交えつつ、海運人としての責任や自覚醸成の重要性について、海技者の観点から講演が行われた。